



医療法人尚和会

宝塚**第一病院**
看護部

Nurse Recruit Guide

看護力は人間力
～人としての成長を看護の力として～



看護部の理念

常に患者さんの“**個**”を尊重し、
良質で信頼される看護を提供します。

看護部基本方針

1. 社会と医療の動向に目を向け、「患者さんと共に歩む看護」を提供します。
2. 職業的倫理観と科学的根拠に基づき、「安全・安心の看護」を提供します。
3. 専門職としての「キャリア開発」と「豊かな人としての成長」に努めます。
4. 地域住民の健康と福祉の向上を目指し、「社会活動」に貢献します。



副院長兼看護部長 春江ハル子

地域社会に貢献する

それが「宝塚第一病院」の使命だと考えます

当院は、地域ニーズの高い救急医療を中心とした急性期病院です。「地域から信頼され、人に優しい医療の提供を目指して」の理念のもと、科学に裏打ちされた高度な専門性と、他者を思いやり慈しむ看護の心が統合された良質な看護に取り組んでいます。

あなたの看護への熱い思いが実践に結びつき、一人ひとりの人としての成長が看護への大きな原動力となり、自己実現へと昇華できるよう、ともに前進いたしましょう。



看護部教育理念

教育理念

看護部における教育は看護師の能力を引き出し、発展させ、自立した看護専門職者として活動できるよう個々の能力開発に取り組んでいます。当院におけるラダー別到達目標を設定し、行動レベルで明示することによって指導・教育の方向性を明確にし、学習者自らが学べるシステムとして、人間的にも成長できることを目指しています。

教育目標

1. 病院・看護部の理念と期待する看護能力を示し、それらを達成するために系統的で段階的な教育を実施する。
2. 看護部の現行教育の考え方が分散教育に反映され、集合教育と分散教育が統合された一貫性を持った教育を展開し、効果的な能力開発を目指す。
3. 教授するものが情報や知識を提供する受動的学習のみでなく、必要な情報を効率よく収集して、実践に活用できる能動的な人材を育成する。
4. 看護師個人の学習ニーズの把握に努め、広く通用する自律した専門職としての能力開発と豊かな人としての成長を支援する。



宝塚第一病院 院内教育プログラム

新人研修とクリニカルラダーシステム

当院の教育プログラムは、「新人看護職員研修コース」とキャリア開発を支援する「クリニカルラダーコース」で構成されています。

一人ひとりの看護師が、課題を見据えライフプランを大切にしながら理想とする看護師像を研鑽できるように支援しています。



「新人看護職員研修」年間プログラム

- 新人看護師が看護の基礎となる臨床実践能力を確実に習得できることを目的に実施しています。当院の研修は厚生労働省「新人看護職員研修ガイドライン」に基づき年間プログラムを立案しています。
- 新人ナースをプリセプターと教育担当者（指導の助言等）とでサポートしていきます。

4月

入職時オリエンテーション

基本技術演習

- 採血・点滴静脈注射
- 吸引
- 高齢者看護（安寧な体位・食事介助）
- 移送・移乗など

5月

1か月フォローアップ研修

- リアリティショックを和らげる
- 皮下・筋肉内注射、与薬

6月

3か月フォローアップ研修

- 「仲間と語る自分の現実と未来」

7月

- 急変時の対応
- 逝去時の看護
- 輸血、IVH

8月

夏休み

9月

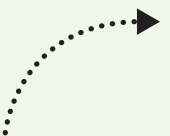
6か月フォローアップ

- 静脈内注射
- 薬剤の管理

半年間の振り返り
「できるようになった目標」
をみつけ課題を確認

3か月目の評価を行い
目標・課題を確認！

Step Up!



ラダー I

1. マニュアルを見たり助言を
2. チームメンバーの役割と責
3. 自己の教育的課題を指導に
4. 看護基準・手順・標準看護
5. 看護者の倫理綱領を知って



10月

- フィジカルアセスメント

11月

- 人工呼吸器の管理
- 心電図の演習

12月

- 褥瘡予防ケア
- 排泄援助
- スキンケアやマットを用いた演習

1月

- 看護過程と看護記録
- 自分の記録を用いて演習

2月

- 1年目フォローアップ研修
- 1年間の振り返り
- 次年度の目標を立案する

3月

Step Up!

- 看護管理者
- 認定・専門看護師

ラダーⅣ

1. 専門的な看護実践の役割モデルとなり、専門性を発揮できる。
2. 複雑な現象を捉え、全人的な看護過程の展開ができる。
3. 部署における課題を明確にし、目標を示しながら行動がとれる。
4. 院内、看護部内、専門分野において教育的役割がとれる。
5. 看護上における倫理的問題を分析・評価し、応用・実践できる。

Step Up!

ラダーⅢ

1. 看護実践の役割モデルとなり、教示ができる。
2. 潜在化している問題を明確にし、個別的ケアが実践・指導できる。
3. 看護部内や部署内における専門的・指導的役割を遂行できる。
4. 看護研究を通して専門看護を深めることができる。
5. 看護上における倫理的問題を洗い出し、解決することができる。

Step Up!

ラダーⅡ

1. 看護過程をふまえた個別的ケアが実践できる。
2. 日常必要とされる看護実践がほぼ単独でできる。
3. 部署内における各種委員や係の活動に参加できる。
4. 院内・院外研修を看護実践に活かせる。
5. 看護上における倫理的問題に自ら気づくことができる。

現任者教育（クリニカルラダー）

- 自立した看護師として個々に能力開発に取り組めるようラダーレベルをⅠ～Ⅳと設定し、レベルに応じた研修を実施しています。
- 臨床実践能力は「看護実践能力」「組織役割遂行能力」「自己教育研究能力」「臨床倫理能力」の4領域で構成しています。4領域それぞれが発展できるよう到達目標を明示しています。

受けながら基本的な看護実践ができる。
責任を果たす。
によって発見することができる。
計画、文献を活用できる。
おり、対象を個人として尊重できる。

看護体制

病床数	211床
看護体制	10:1
勤務体制	2交替制
看護提供方式	固定チーム継続受けもち制
その他 (福利厚生制度)	1) 看護師住宅 ワンルームマンション (38戸) 2) 子育て支援制度 ①提携保育所 ②保育料補助制度 3) 進学支援 (奨学金制度) 4) クラブ活動 5) 保養所等有り



看護奨学生募集のご案内

当院では、看護師を目指して勉強されている方を対象に、奨学金制度を実施しております。

奨学金の支給は、看護学校合格・入学決定後になりますが、看護学校を目指している高校生の方からの応募も歓迎します。

○対象となる方

看護学校 (大学・短期大学・専門学校・看護師養成高等学校) に通学中、または入学見込の方。



充実したグループ施設がバックアップ

医療法人尚和会は、急性期病院としての宝塚第一病院と回復期リハビリテーション病院、介護老人保健施設2施設 (有: 認知症専門療養棟・ユニットケア療養棟)、グループホーム、訪問看護ステーションを有しています。それらの特性を活かし、院内だけでなく施設間研修を取り入れ、急性期医療から在宅まで切れ目のない看護が提供できる教育を展開しています。

ご自身のライフスタイルに応じて、各々の施設で成長していただけます。



先輩看護師からのメッセージ



(プリセプティ)

看護師として初めての勤務は内科病棟になりました。内科病棟では、自分の訴えや思いを伝えられない患者さんも多く、学生時代の病院実習の時の違いで大きくとまどいました。患者さんの様子や表情を見て、「今日は顔色がいいね」、「今日は良く話してくれね」と先輩方が話をしてくれ、自分で訴えられない方だからこそ患者さんの普段の様子をしっかり観察していくことが大切であると気付きました。また、技術面においては一人で出来るようになるまで、何度も一緒に教えて

もらいひとつずつ確実に出来るようになりました。出来ることが1つ増えるごとに自信もつき仕事に対しても充実感が得られるようになりました。看護師になり一番強く実感したのは臨機応変な対応が出来るようになることが必要だということです。まだ看護師になって1年ですが、先輩の背中を見ながら成長できるように頑張っていきたいと思っています。



(プリセプター)

当院に勤務して4年目になりますがその内1年は産休と育休でしたので今の病棟に復帰して1年半になります。復帰後プリセプターを任せられ、初めはプリセプティの指導と看護業務の二重の責任に押し潰されそうにもなりましたが、その度に教育担当の先輩にフォローしてもらいながら自分自身もプリセプティと共に成長していこうという気持ちで現在も指導に取り組んでいます。プリセプター制度のある当院では指導の継続性・一貫性が保たれています。その事が院内看護教育環境の見直しと

改善を行う機会となり職場全体の活性化にも繋がっていると感じます。また、プリセプティが解らない事についての指導や、失敗したときのフォローをその場で受けることが出来、プリセプティにとって精神的な支えとして関わっているのだと思います。これからもプリセプティが安心して働ける暖かい雰囲気職場作りを目指したいと思っています。



入社してもうすぐ2年になります。病棟業務を数年離れていた事もあり業務に対しての不安と他のスタッフと上手くやっていけるかという不安でいっぱいでしたが、スタッフのやさしい対応のお蔭で早く馴染むことが出来ました。私の働く病棟は内科病棟で患者様のほとんどが70歳代～90歳代です。褥創を発症する方、持ち込みの方もおられるため、スタッフ全員が意識的に入院時から皮膚・排泄ケア認定看護師の介入を依頼し、早期治療が行えやりがいのある職場です。今改めて思うことは看護師という職業は患者様との関わりの中で大きく成長できる、させて頂ける職業だということです。この気持ちを忘れず、これからも患者様のケアに勤めたいと思います。



私の働く病棟では主に脳外科・外科の患者様を受け持っていますが、手術が多く患者様の手術前後の身体・精神両面でのケアに努めています。急性期の状態で看ること多いため日々状態が変化しますが回復する過程を見るのは私自身の励みになっています。外科の手術後は特にドレーン類が多く患者様の負担になっているため、処置は手早く施行しドレーンがあとどれくらいで抜けるかを医師にこまめに相談し、患者様にお伝えすることで精神的ケアも行っていきます。看護師として5年目を迎えますがまだ知識不足な事が多く、他の病棟スタッフと常に勉強しています。今後も教育委員として病棟内で毎月ミニ勉強会を開催し、継続していきたいです。



看護師長

(皮膚・排泄ケア認定看護師)

2009年より皮膚・排泄ケア認定看護師として勤務しています。私の専門はWound（褥瘡などの創傷ケア）・Ostomy（ストーマケア）・Contenance（失禁によるスキントラブルへの対応）ケアであり、褥瘡やスキントラブルの予防・早期改善のための褥瘡対策を推進していく役割、ストーマを造られた方のQOLの向上を図る役割を担っています。このWOC領域の看護の質の向上を図れるよう、他職種と連携し、褥瘡回診や院内研修を開催したり、ラダー別研修・病棟ラウンドなどを通して病棟看護師とともにケアや指導・相談等を行い安心して療養して頂ける環境を提供させて頂いています。また、外来（ストーマ・褥瘡）では、オストメイトの社会復帰後のストーマ器具選択や生活指導・相談、褥瘡保有者の生活状況に合わせたケア方法の指導・相談を行っています。在宅や施設で生活される方々のお力になれるように勤めたいと思っています。



看護部教育担当主任

(老人看護専門看護師)

看護部の教育担当をしています。看護師一人ひとりが、自らの課題を見出し目標に向かって前進できるように、クリニカル・ラダー教育を取り入れ、キャリア開発を支援しています。特に新人の1年間は、“看護師として歩んでいく基礎”となる重要な時期として位置付け、根拠に基づいた知識・技術を習得できるように、プリセプターや教育担当者（主任）と共に支援しています。また老人看護専門看護師として、「最期まで“人らしく”過ごせる」ことを目指して、認知症ケアやせん妄ケア、そして安らかな終末期を支えるケアについて、看護師と共に知恵を出し合い、高齢者と家族の支援を行っています。



〒665-0832
兵庫県宝塚市向月町19-5
TEL 0797-84-8811
FAX 0797-87-9606
<http://www.takarazuka-daiichi-hp.or.jp/>



- 宝塚方面から
阪神バス、バス停「鶴ノ荘」下車北へ100m
- 川西池田方面から
国道176号線バイパス宝塚インターを越えて小浜跨道橋すぐ信号
右へ100m
- 西宮方面から
県道宝塚仁川線小浜交差点左へ1つ目の信号右へ100m
- 尼崎・伊丹方面から
県道尼崎宝塚線小浜交差点直進1つ目の信号右へ100m

関連施設



宝塚リハビリ テーション病院

〒665-0833
宝塚市鶴の荘22-2
TEL 0797-81-2345
FAX 0797-81-1528
<http://www.takara-reha.com>



介護老人保健施設 ケアヴィラ伊丹

〒664-0003
伊丹市大野1-3-2
TEL 072-777-1165
FAX 072-777-7050
<http://www.carevilla.com>



介護老人保健施設 ケアヴィラ宝塚

〒665-0047
宝塚市亀井町10-51
TEL 0797-71-6510
FAX 0797-71-6503
<http://www.carevilla.com>